

3月 ちとせだより

幼保連携型認定こども園
神戸YMCAちとせ幼稚園

2024年度も最後の月を迎えました。歳を重ねていくと、1年はその生きてきた年数分の1となるので、1年があつという間だと感じる大人は多いかもしれませんが、子どもは私たちが思っている以上にゆっくりと毎日様々な刺激を受けながら歩んできたことと思います。時は決して止まることはなく、子どもたちも1年をかけて、それぞれのペースで成長してきたことでしょう。

つつい成長と聞けば、何が変わったのか？何ができるようになったのか？など目に見えてできるようになったことを求めがちになってしまいます。もちろん身体的な発達に応じて、今まで介助しなかったものが、1人でできるようになることは多くあると思います。しかし、できるようになった行動には、必ず心の動きが伴うものです。人として命が与えられている以上、ロボットのように命令や指示をされなければ行動できない訳ではなく、自分の意思があってから行動が伴うものです。目に見える成長を行動とすれば、目に見えない成長は、行動をしようとする意思になるのかもしれませんが。

小さいころから大人の指示や命令によって、行動をすることが日常化していくと目に見えた行動はできても、自分の意思については蓋をされ、「言われたからやる。」ということにつながります。極端に言うと、指示や命令がなければ動けないということになる恐れがあります。

私たちは、大事な幼児期の子どもたちを預かるにあたって、目に見える成長ではなく、目に見えない成長を大切にしてきました。年度始めのクラス懇談会でもお話ししたように人間の成長を木と例えるなら、「根っこ」を育てるということです。目に見えない「根っこ」が育つといずれ、苦難や困ったことに遭遇しても屈強で倒れない木として成長していくことができます。そんな「根っこ」こそが、自分がやってみたい、やってみようと思える「意思」であり、大切にすべきことです。

幼稚園ではたくさんの遊びを通じて、毎日自分のやりたいことを見つけ、表現し、行動に移してきました。何をして遊ぼうか？わくわくしながら幼稚園にやってくる子どもたちの表情こそ、目に見えない力をたくさん身に付けた証拠なのかもしれません。そんな力を携えて、新しい年度、新しい環境でも歩んでいって欲しいと心から願っております。

【年主題】

「さあ、漕ぎだそう 奏でよう」

【年主題聖句】

「わたしは道であり、真理であり、命である。」

(ヨハネによる福音書 14章6節)

3月主題 「なかまと 心はずませて」

聖 句 「わたしはあなたと共にいる。」 (イザヤ書 43章5節)